

令和5年度 上下水道局 当初予算資料（主要工事等）

【水道事業】

- ① 管路更新事業 P. 1
- ② 水道管路維持管理事業 P. 3
- ③ 浄水場設備更新事業 P. 5

【簡易水道事業】

- ④ 簡易水道施設更新事業 P.11

【下水道事業・農業集落排水事業】

- ⑤ 汚水処理施設整備事業 P.13
- ⑥ 雨水対策整備事業 P.21
- ⑦ 下水道施設長寿命化事業 P.35
- ⑧ 下水道施設の強靱化に関する事業 P.41
- ⑨ 農業集落排水事業 P.43

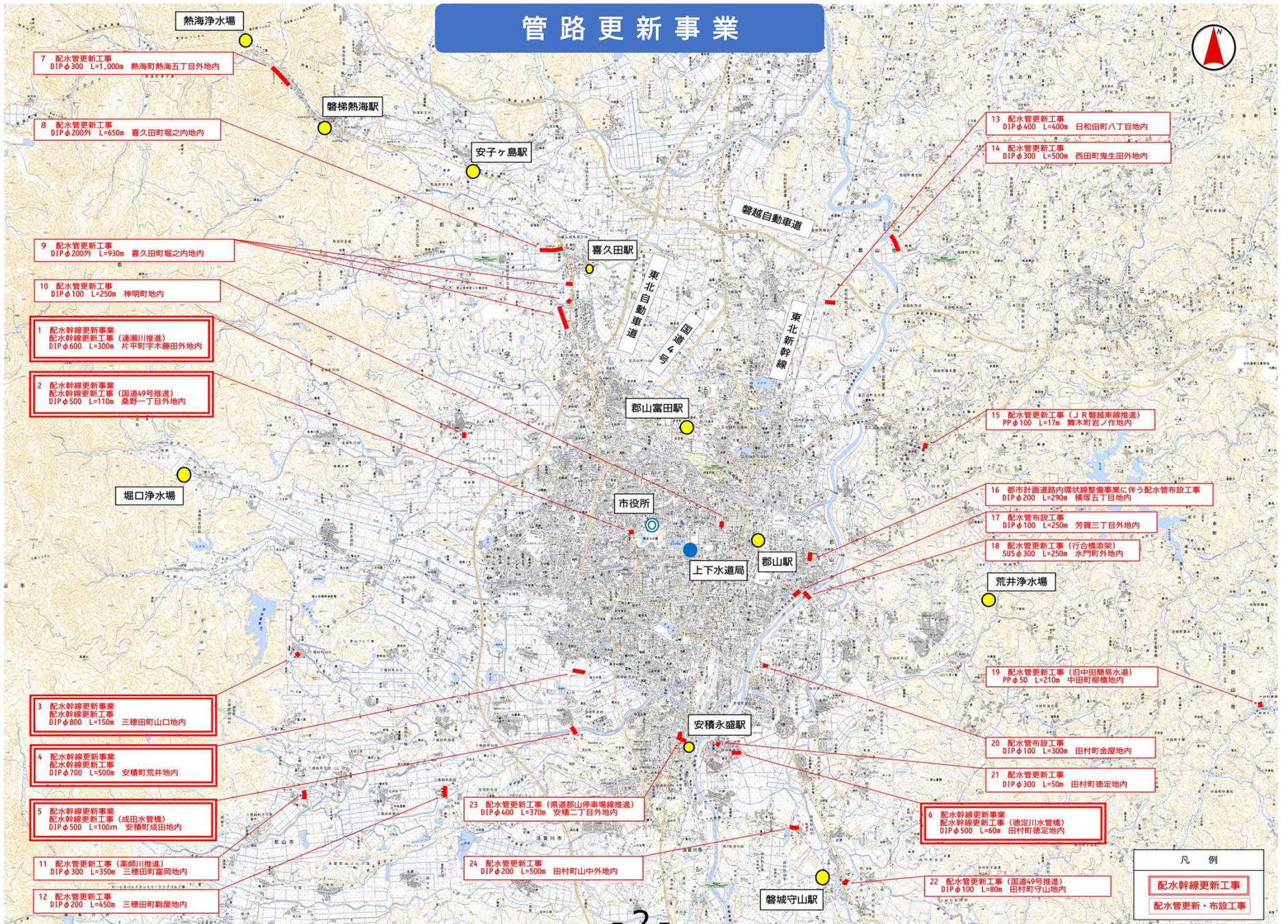
【共通】

- ⑩ 局舎・上下水道施設照明設備修繕（LED化）事業 P.45
- ⑪ 水道料金等包括業務委託事業 P.50
- ⑫ 下水道管理センターサウンディング P.51

① 管路更新事業

事業名等	場 所	概 要	ページ
管路更新事業	市内一円	配水幹線更新工事 L=1,220m 配水管更新工事 L=6,847m	P.2

管路更新事業



7 配水管更新工事
DIP φ300 L=1,000m 熱海町熱海五丁目外内地

8 配水管更新工事
DIP φ200外 L=650m 喜久田町堀之内内地

9 配水管更新工事
DIP φ200外 L=930m 喜久田町堀之内内地

10 配水管更新工事
DIP φ100 L=250m 神明町内地

1 配水幹線更新事業
配水幹線更新工事 (澗溝川推進)
DIP φ600 L=300m 片平町字木藤田外内地

2 配水幹線更新事業
配水幹線更新工事 (国道49号推進)
DIP φ500 L=110m 桑野一丁目外内地

3 配水幹線更新事業
配水幹線更新工事
DIP φ800 L=150m 三穂田町山口内地

4 配水幹線更新事業
配水幹線更新工事
DIP φ700 L=500m 安積町荒井内地

5 配水幹線更新事業
配水幹線更新工事 (成田水管橋)
DIP φ500 L=100m 安積町成田内地

11 配水管更新工事 (瀬師川推進)
DIP φ300 L=350m 三穂田町富岡内地

12 配水管更新工事
DIP φ200 L=450m 三穂田町駒屋内地

23 配水管更新工事 (県道郡山停車場線推進)
DIP φ400 L=370m 安積二丁目外内地

24 配水管更新工事
DIP φ200 L=500m 田村町山中外内地

13 配水管更新工事
DIP φ400 L=400m 日和田町八丁目内地

14 配水管更新工事
DIP φ300 L=500m 西田町鬼生田外内地

15 配水管更新工事 (JR磐越線推進)
PP φ100 L=17m 舞木町若ノ作内地

16 都市計画道路内環状線整備事業に伴う配水管布設工事
DIP φ200 L=290m 横塚五丁目内地

17 配水管布設工事
DIP φ100 L=250m 芳賀三丁目外内地

18 配水管更新工事 (行合橋添築)
SUS φ300 L=250m 水門町外内地

19 配水管更新工事 (旧中田熱湯水道)
PP φ50 L=210m 中田町柳橋内地

20 配水管布設工事
DIP φ100 L=300m 田村町金屋内地

21 配水管更新工事
DIP φ300 L=50m 田村町徳内地

6 配水幹線更新事業
配水幹線更新工事 (徳定川水管橋)
DIP φ500 L=60m 田村町徳内地

22 配水管更新工事 (国道49号推進)
DIP φ100 L=80m 田村町守山内地

凡例	
	配水幹線更新工事
	配水管更新・布設工事

② 水道管路維持管理事業

事業名等	場 所	概 要	ページ
水管橋等点検調査 業務委託	市内一円	調査数 142箇所	P.4

水管橋等点検調査業務委託

～水道事業の基盤強化への取組～

橋梁添架管の点検調査（調査対象 142箇所）

設置状況（令和3年度末）

形式		設置数	点検年度	
独立水管橋（水道管単独で橋梁構造を形成したもの）	パイプビーム形式	112箇所	令和4年度 （実施済み）	
	補剛形式	フランジ補剛形式		7箇所
		トラス補剛形式		7箇所
		アーチ補剛形式		3箇所
	計	129箇所		
橋梁添架管（道路橋等に添架したもの）		142箇所	令和5年度	
	計	142箇所		
合計		271箇所		



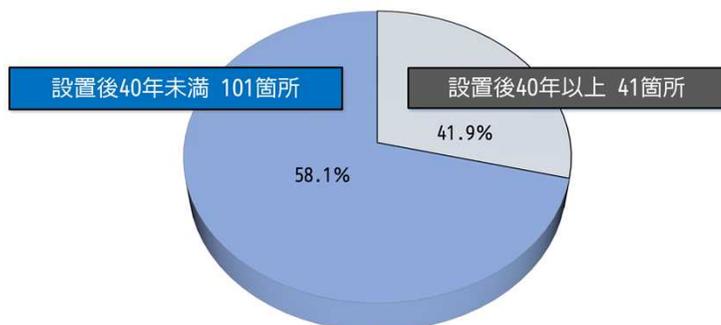
橋梁添架管



点検調査状況

水管橋等の定期点検の実施頻度

水管橋等の分類	定期点検の実施頻度
基幹管路等の重要管路に設置された水管橋等 塗装等の劣化が進行している水管橋等	2年に1回
上記以外の水管橋等	5年に1回

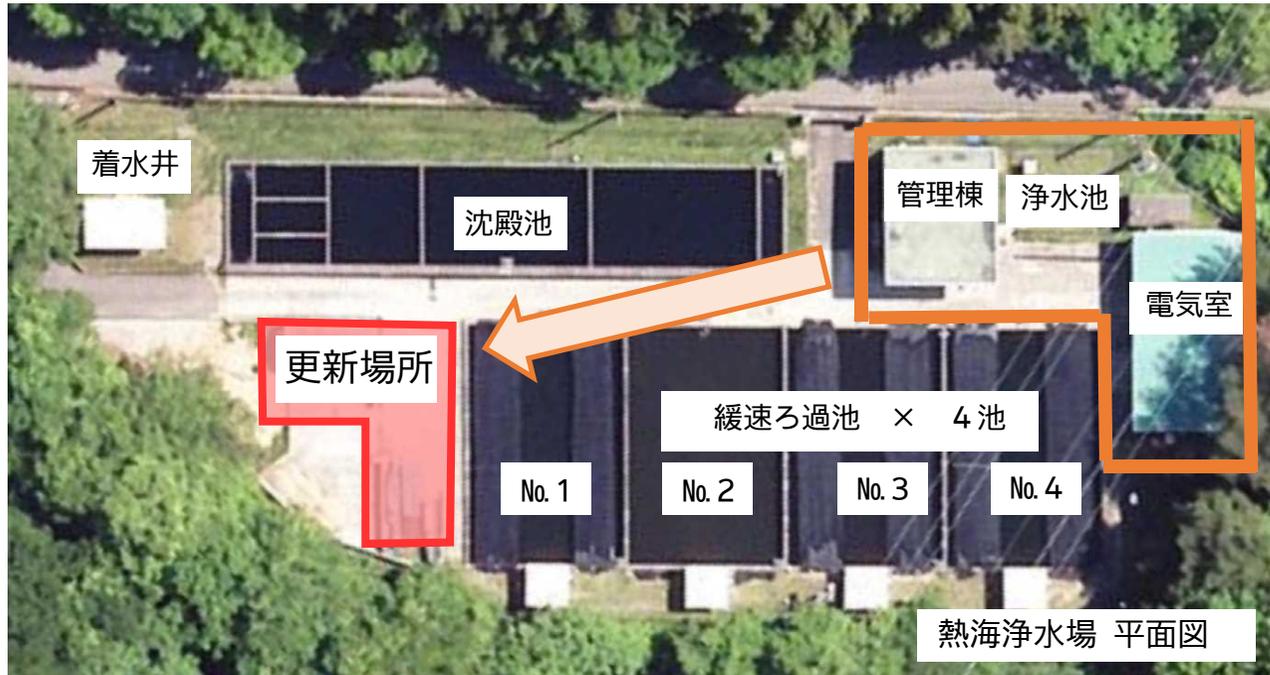


橋梁添架管の経年化状況（地方公営企業法施行規則による法定耐用年数40年）

③ 浄水場設備更新事業

事業名等	場 所	概 要	ページ
浄水場設備更新事業	熱海浄水場	電気設備工事 機械設備工事	P.6
	堀口・熱海浄水場	監視制御設備更新工事	P.7
	堀口浄水場	浄水池更新工事	P.8
	熱海配水場	配水池更新工事	P.9

熱海浄水場設備更新工事



【管理棟等】

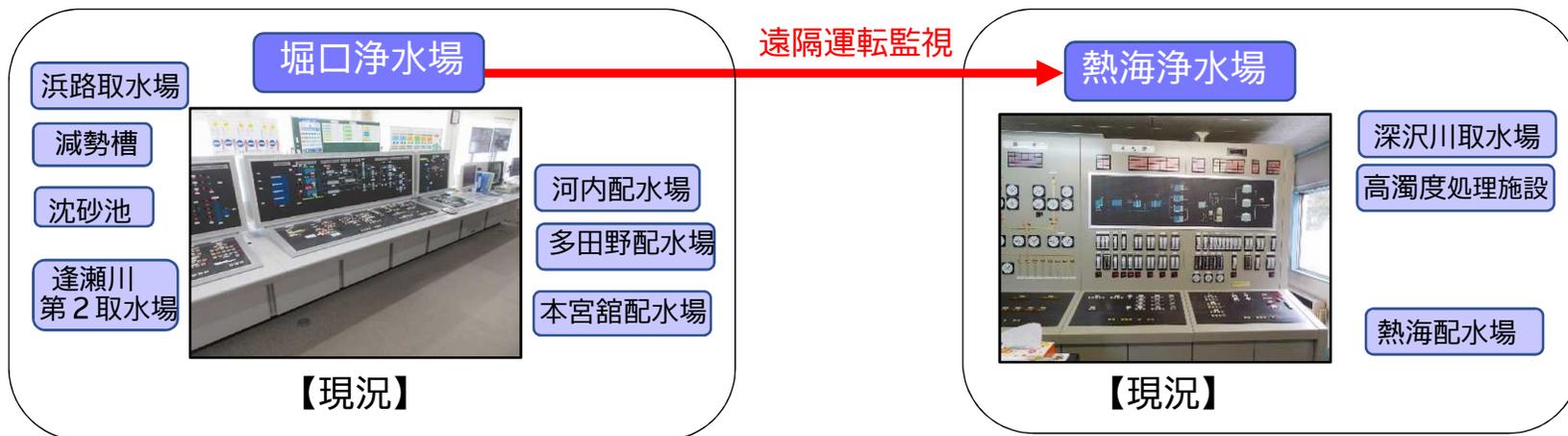
(管理棟等の移転更新)

建設年度	1970(昭和45)年
経過年数	52年
耐用年数	R C造 50年

- 電気設備工事： 受変電設備、非常用自家発電設備
- 機械設備工事： 送水ポンプ設備、次亜注入設備
- ※「監視制御設備」は機器の納期に期間を要するため、堀口浄水場監視制御設備更新工事と一体的に整備(3月減額補正)

年度		2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度
内容		機械設備工事・電気設備工事	
工事費	年割額	193,000千円	357,000千円
	累計額	—	550,000千円

堀口・熱海浄水場監視制御設備更新工事

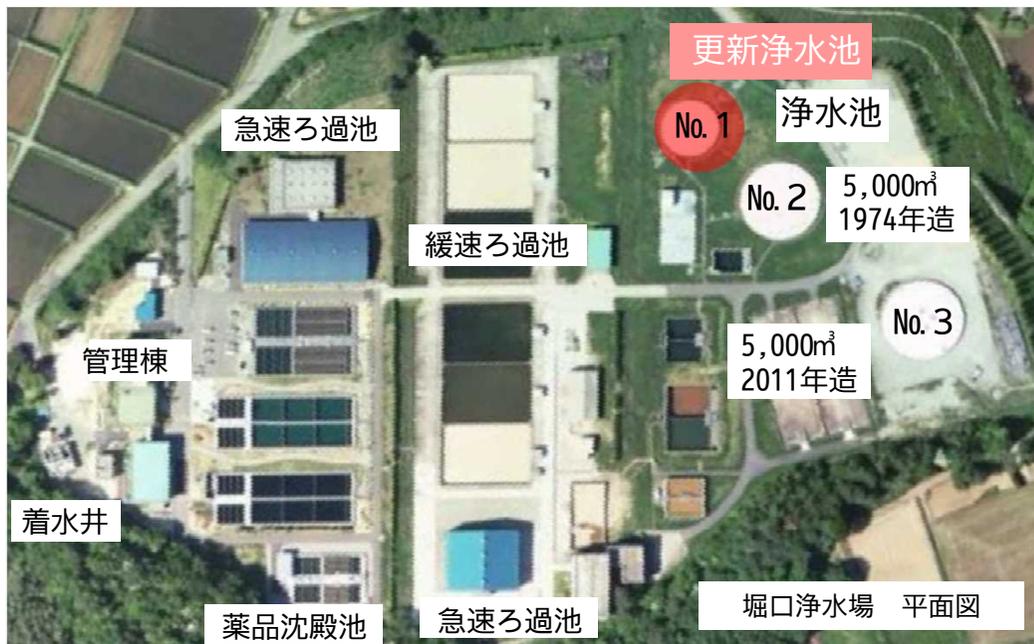


熱海浄水場は堀口浄水場で運転監視しており、両浄水場の「監視制御設備」の更新については、スケールメリットによる競争性と維持管理の簡素化が期待できる同一工事とし、受注者の選定は、信頼性を含め最適なシステムを導入するため、DB(デザイン・ビルド)による公募型プロポーザル方式としたい。

○年次計画及び事業費

年度		2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
内容		プロポーザル (約6月)	監視制御設備更新工事 (約2年6月)	
工事費	年割額	300,000千円	1,200,000千円	900,000千円
	累計額	—	1,500,000千円	2,400,000千円

堀口浄水場 No. 1 浄水池更新工事



【No.1浄水池】

○工事概要

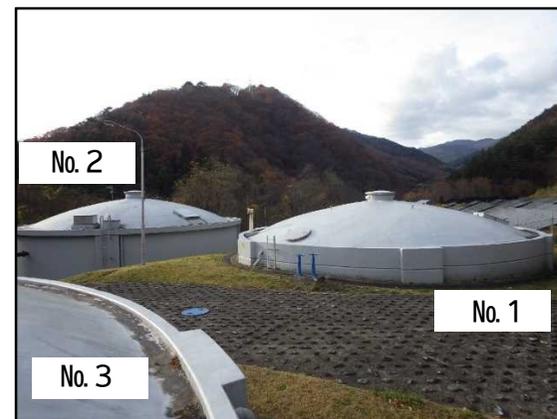
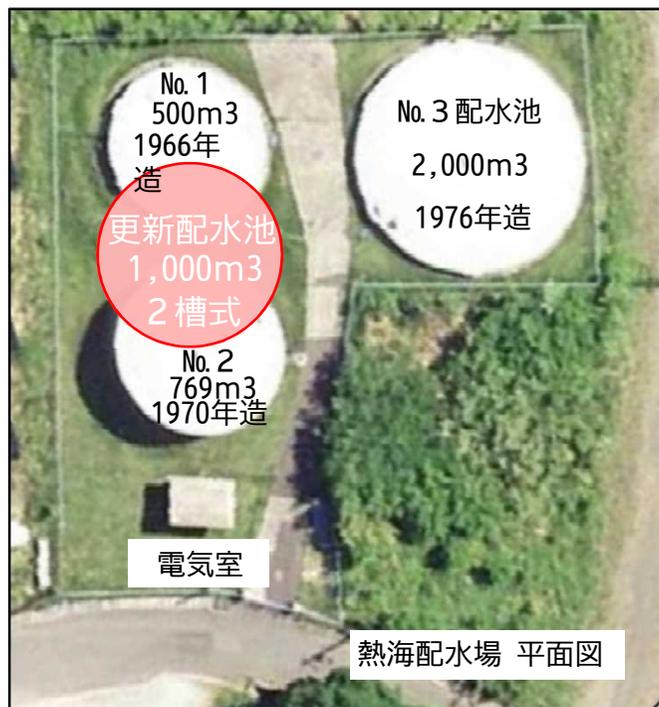
No.1浄水池(2,000m³)を撤去し、新たに5,000m³の浄水池を築造する。
(耐震診断の結果、耐震性能を有していないため)

※ 浄水池容量計12,000m³→15,000m³

○年次計画及び事業費

年度		2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
内容		NO.1浄水池更新工事		
工事費	年割額	259,600千円	519,200千円	519,200千円
	累計額	—	778,800千円	1,298,000千円

熱海配水場配水池更新工事



【現況配水池】

○工事概要

No. 1 (500m³)及びNo. 2 (769m³)配水池を撤去し、新たに1,000m³(2槽式)の配水池を築造する。(耐震診断の結果、耐震性能を有していないため)

※ 配水池容量計 3,269m³→3,000m³

○年次計画及び事業費

年度		2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度
内容		配水池更新工事	
工事費	年割額	88,045千円	352,180千円
	合計額	—	440,225千円

④ 簡易水道施設更新事業

事業名等	場 所	概 要	ページ
簡易水道施設更新事業	湖南東部	第1 水源取水流量計更新工事 第2 水源取水ポンプ更新工事	P.12
	湖南西部	残留塩素計更新工事	
	熱海中山	配水流量計更新工事	

簡易水道施設更新事業

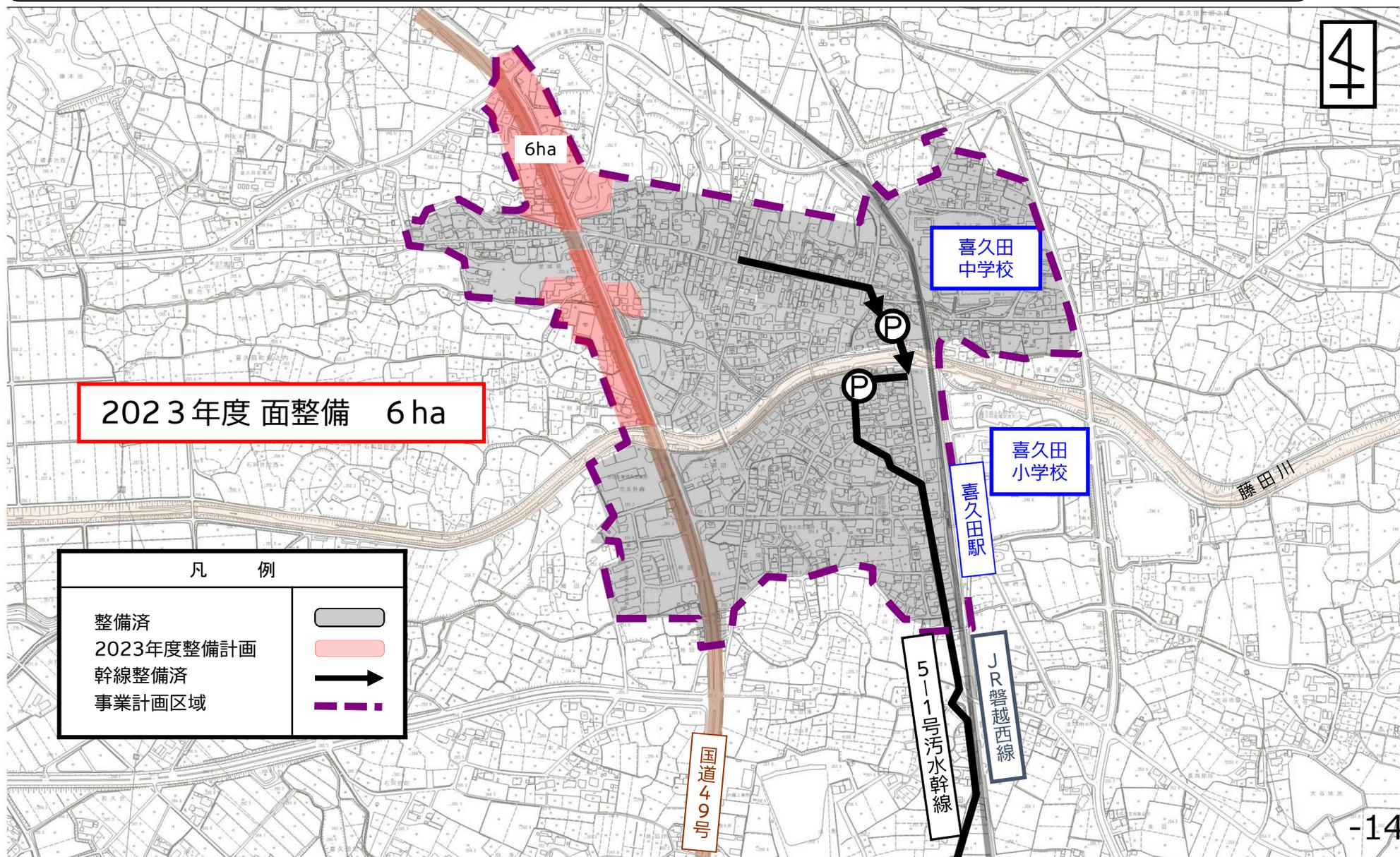


⑤ 汚水処理施設整備事業

施工予定箇所

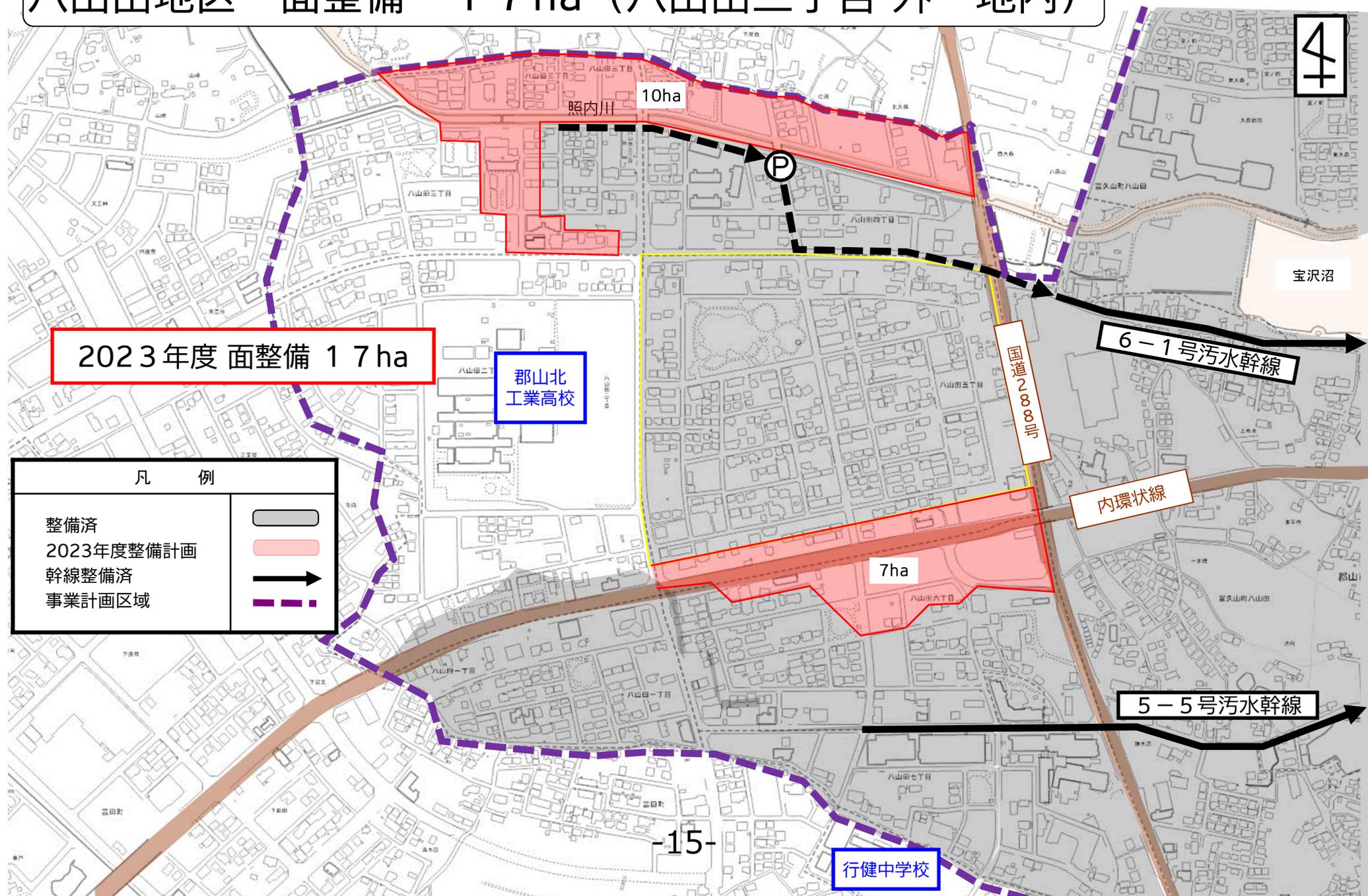
箇所(路線)等名	場所	概要	ページ
喜久田町堀之内地区	喜久田町堀之内 地内	面整備 6ha	P.14
八山田地区	八山田三丁目 外 地内	面整備 17ha	P.15
富久山町宝田地区	富久山町福原字宝田 外 地内	面整備 3ha	P.16
大槻町中ノ平南地区	大槻町中ノ平南 地内	面整備 0.5ha	P.17
御前南土地区画整理地区	御前南一丁目 外 地内	DB手法でのバグリー業務委託	P.18
富田東土地区画整理地区	富田東一丁目 外 地内	DB手法でのバグリー業務委託	P.19
農業集落排水の公共下水道への接続	熱海町上伊豆地区、 喜久田町早稲原地区		P.20

喜久田町堀之内地区 面整備 6 ha (喜久田町堀之内 地内)



4

八山田地区 面整備 17ha (八山田三丁目外 地内)



2023年度面整備 17ha

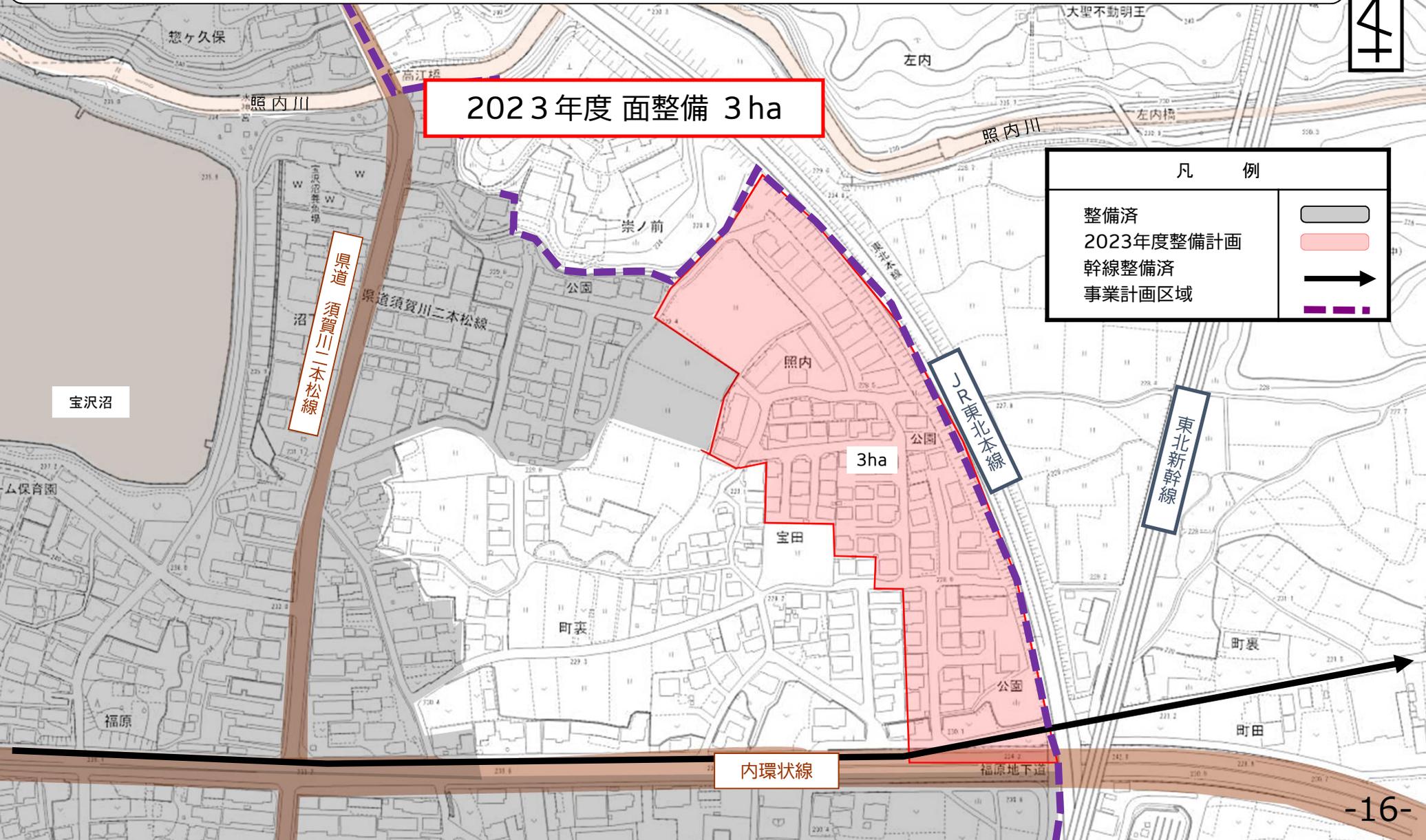
郡山北工業高校

行健中学校

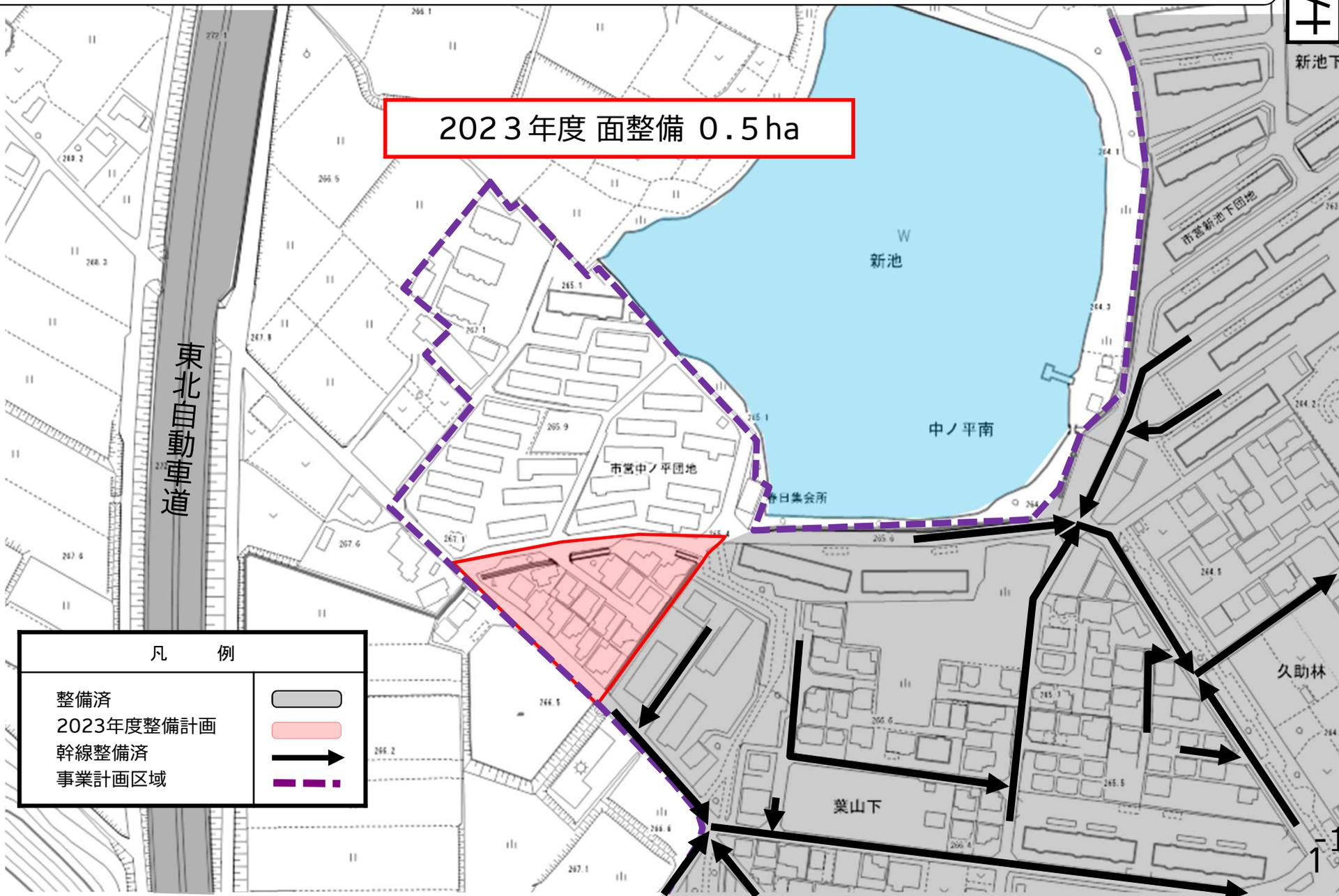
凡 例	
整備済	
2023年度整備計画	
幹線整備済	
事業計画区域	

富久山町宝田地区 面整備 3ha (富久山町福原字宝田外 地内)

4

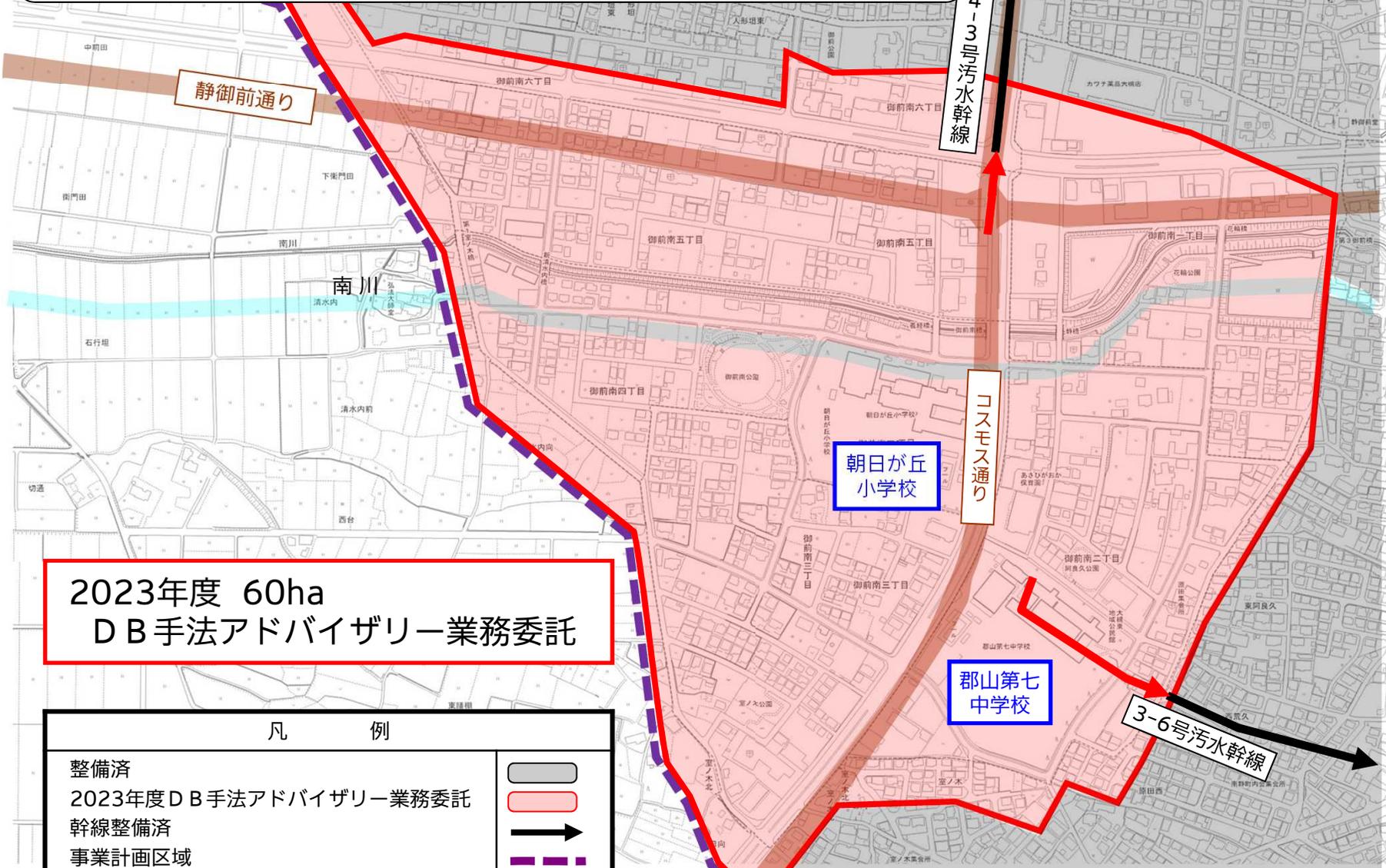


大槻町中ノ平南地区 面整備 0.5ha (大槻町中ノ平南 地内)



新池下

御前南土地区画整理地区 面整備 60ha
(御前南一丁目 外 地内)

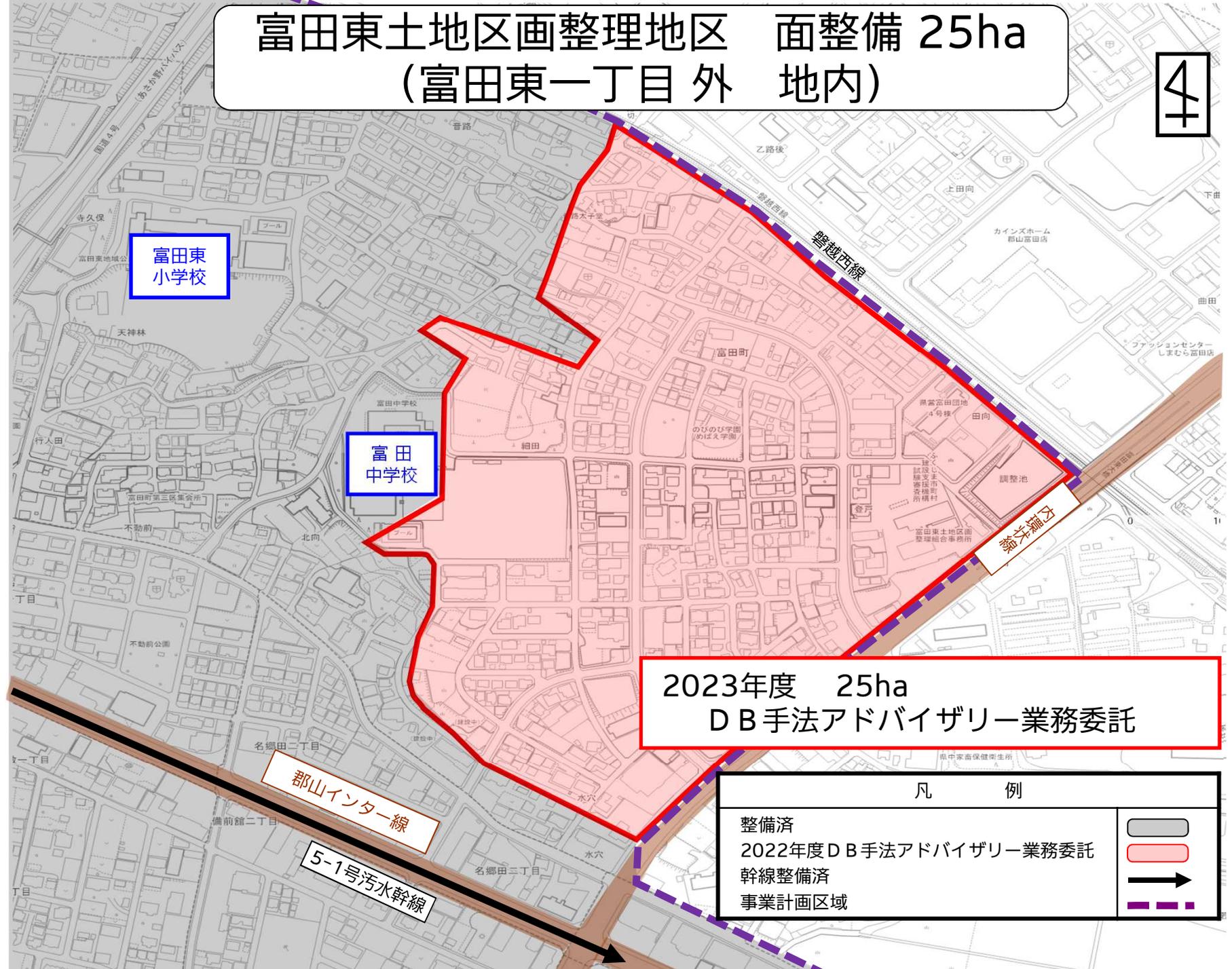


2023年度 60ha
DB手法アドバイザー業務委託

凡 例	
整備済	
2023年度DB手法アドバイザー業務委託	
幹線整備済	
事業計画区域	

富田東土地区画整理地区 面整備 25ha (富田東一丁目 外 地内)

4
+



富田東
小学校

富田
中学校

2023年度 25ha
DB手法アドバイザー業務委託

凡 例	
整備済	
2022年度DB手法アドバイザー業務委託	
幹線整備済	
事業計画区域	

農業集落排水の公共下水道への接続

汚水処理の効率化を目的とし、農業集落排水のうち2地区を流域関連公共下水道へ接続するため、下水道事業関連の計画更新を進める。

対象地区等

農業集落排水施設（全体） 17地区・14処理場

流域関連公共下水道への接続による経費削減（処理場の廃止）を検討

確実な事業実施が見込まれる2地区から着手

農集 上伊豆島地区



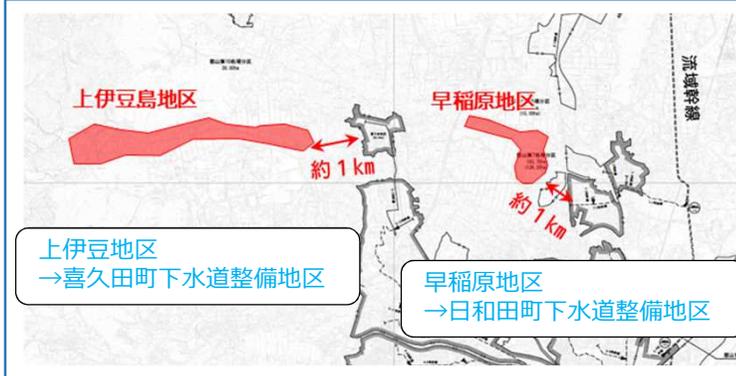
計画処理区域 : 109ha
計画処理人口 : 1,120人
日平均汚水量 : 284m³/日
(処理能力)
公共下水道への接続距離 : 約1km

農集 早稲原地区



計画処理区域 : 35ha
計画処理人口 : 660人
日平均汚水量 : 179m³/日
(処理能力)
公共下水道への接続距離 : 約1km

エリア図（接続先）



スケジュール

2023-2024
(令和5-6)年

事業計画変更等
手続き・工事実施に
向けた測量設計

2025~
(令和7年~)

上伊豆島地区から
接続工事開始

⑥ 雨水対策整備事業

施工予定箇所

箇所(路線)等名	場所	概要	ページ
石塚樋門・ポンプゲート	田村町下行合字田ノ保下 外 地内	石塚樋門 2.6m×2.7m×2門 ポンプゲート 180㎡×2基 (継続費) 3年目/5箇年	P.22
149号雨水幹線	横塚二丁目 外 地内	□2,500×1,900mm L=140m	P.23
175号雨水幹線	安積町笹川字荒屋敷 地内	吐口工 L=6m	P.24
3号幹線放流管	向河原町 地内	□1,800×1,200mm L=100m	P.25
133号雨水幹線	字石塚 外 地内	□2,200×1,400mm L=100m	P.26
小原田導水管	小原田二丁目 外 地内	φ1,350mm L=498m	P.27
凶景貯留管関連管渠	凶景一丁目 外 地内	φ400~1,350mm L=496m	P.28
大河原地区雨水管渠	田村町金屋字下夕川原 外 地内	□2,300×1,400mm ~□1,000×1,000mm L=100m	P.29
6号幹線放流管	赤木町 外 地内	□1,200×1,200mm L=33m	P.30
開成山排水樋門	桜木一丁目地内	Webカメラ設置	P.31
開成山排水樋門	桜木一丁目地内	計測機器設置	P.32

石塚樋門・ポンプゲート整備 (田村町下行合字田ノ保下 外地内)

4



2021~25年度 (3年目/5箇年)
 石塚樋門 2.6m(幅)×2.7m(高さ)×2門
 ポンプゲート 360m³/分 (180m³/分×2基)

凡 例	
整備済	→
2021~2025年度整備計画	→

149号雨水幹線 函渠整備

(横塚二丁目 外 地内)

下水道
管理センター

横塚
ホップ場

146号雨水幹線

保土谷化学
工業

2023~2024年度
整備延長 L=140m
□2,500×1,900mm

美術館通り

東部
幹線

県道 小野郡山線

芳賀
小学校

阿武隈川

4

凡 例

整備済

2023~2024年度整備計画

2025年度以降整備計画



175号雨水幹線 函渠整備 (安積町笹川字荒屋敷 地内)

4

日本全薬工業

笹川変電所

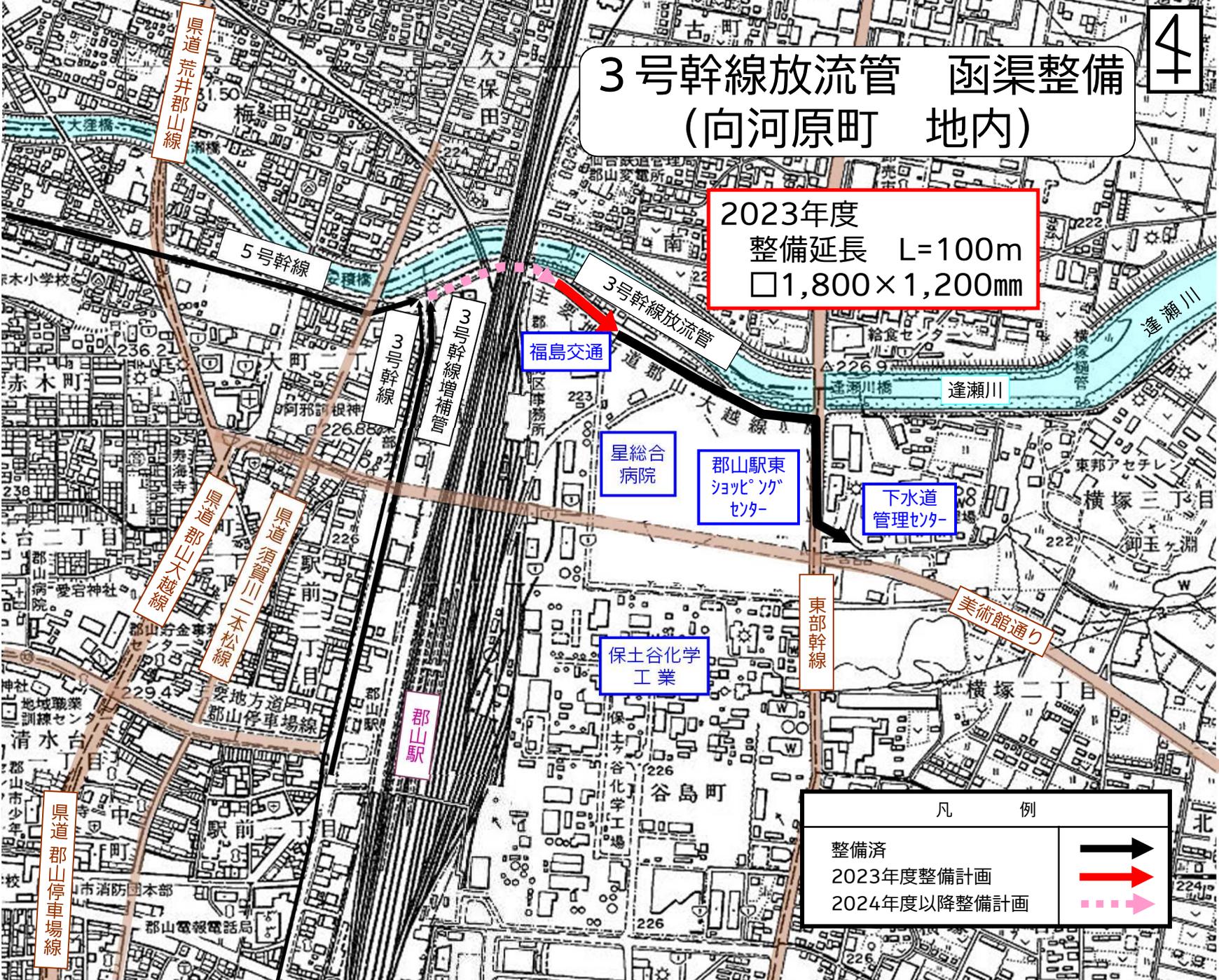
2023年度整備
吐口工 L=6m

国道4号バイパス

凡 例	
2023年度整備計画	
2024年度以降整備予定	

3号幹線放流管 函渠整備 (向河原町 地内)

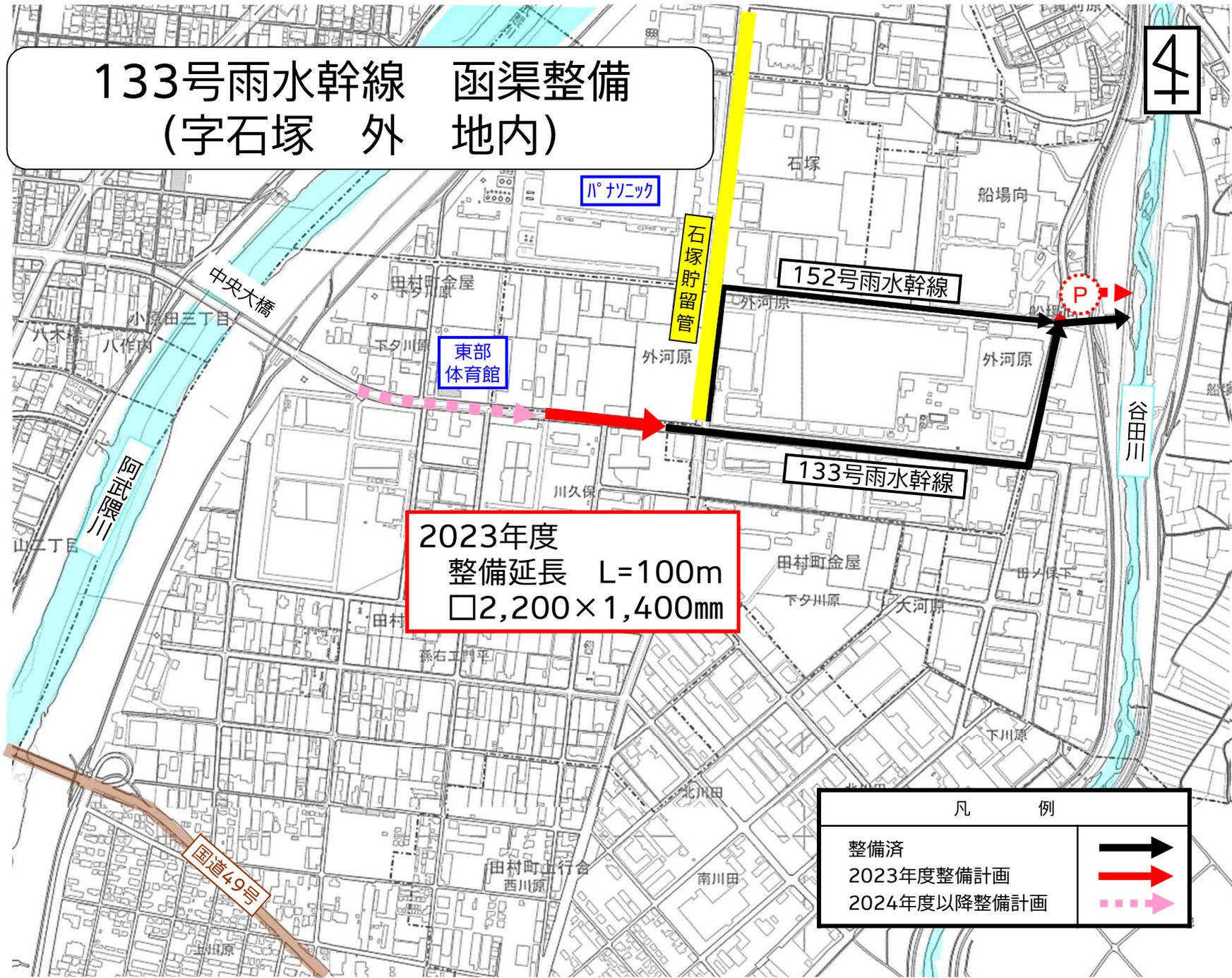
2023年度
整備延長 L=100m
□1,800×1,200mm



凡 例	
整備済	→
2023年度整備計画	→
2024年度以降整備計画	→

133号雨水幹線 函渠整備 (字石塚 外 地内)

4



2023年度
整備延長 L=100m
□2,200×1,400mm

凡 例	
整備済	
2023年度整備計画	
2024年度以降整備計画	

小原田導水管 管渠整備
(小原田二丁目 外地内)

110号雨水幹線

落合堀

阿武隈川

4

2023~2024年度
整備延長 L=498m
Φ1,350mm

小原田
中学校

小原田
野田
町

落合堀雨水幹線

凡 例	
2023~2024年度整備計画	

凶景貯留管関連管渠 管渠整備 (凶景一丁目 外 地内)

2023~2025年度
整備延長 L=496m
Φ400~1,350mm



静御前通り

凶景貯留管

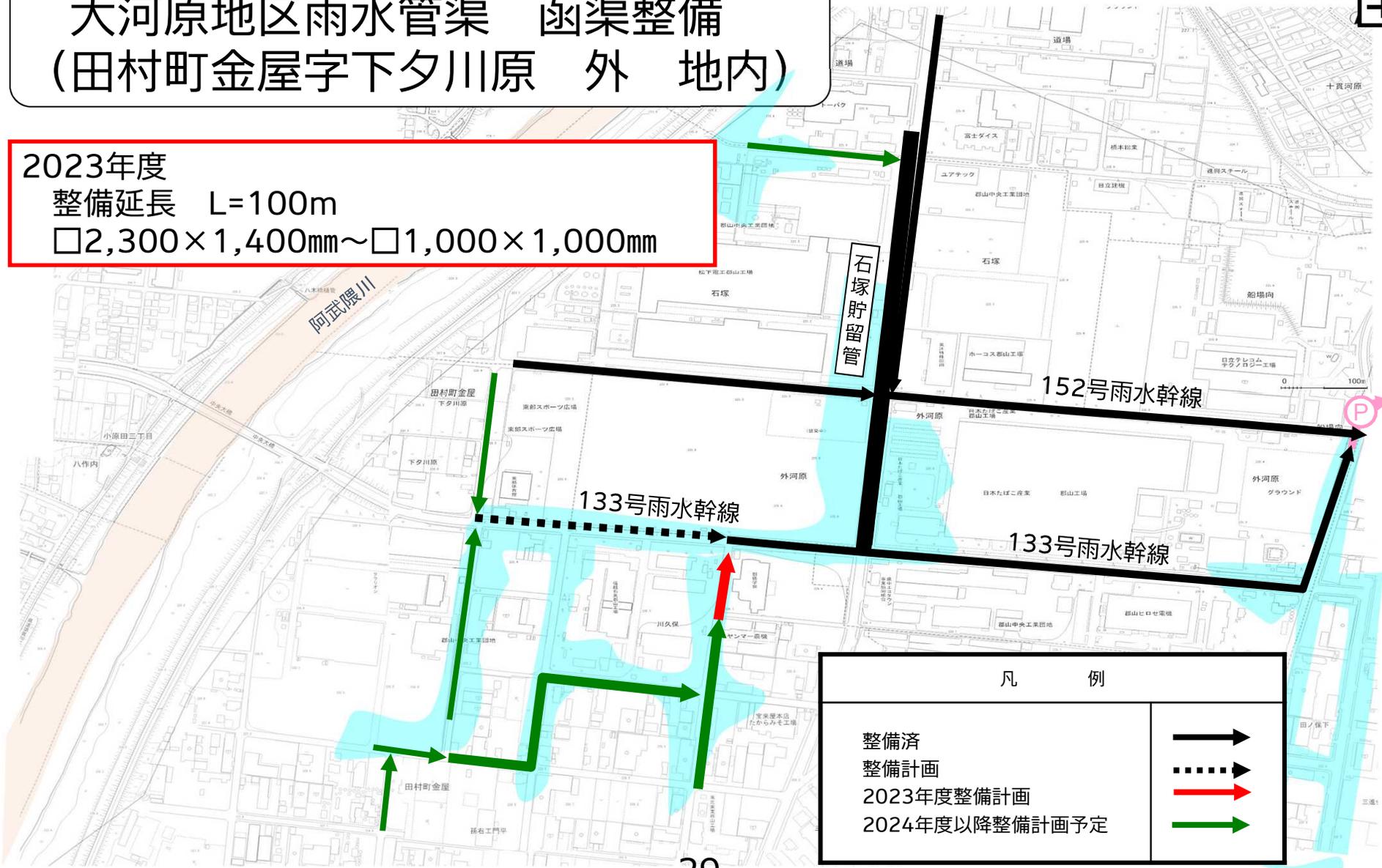
凶景導水管

郡山東高校

凡 例	
整備済	→
2023~2024年度整備計画	→
2024~2025年度整備計画予定	→
2026年度以降整備計画予定	→

大河原地区雨水管渠 函渠整備 (田村町金屋字下夕川原 外 地内)

2023年度
整備延長 L=100m
□2,300×1,400mm~□1,000×1,000mm

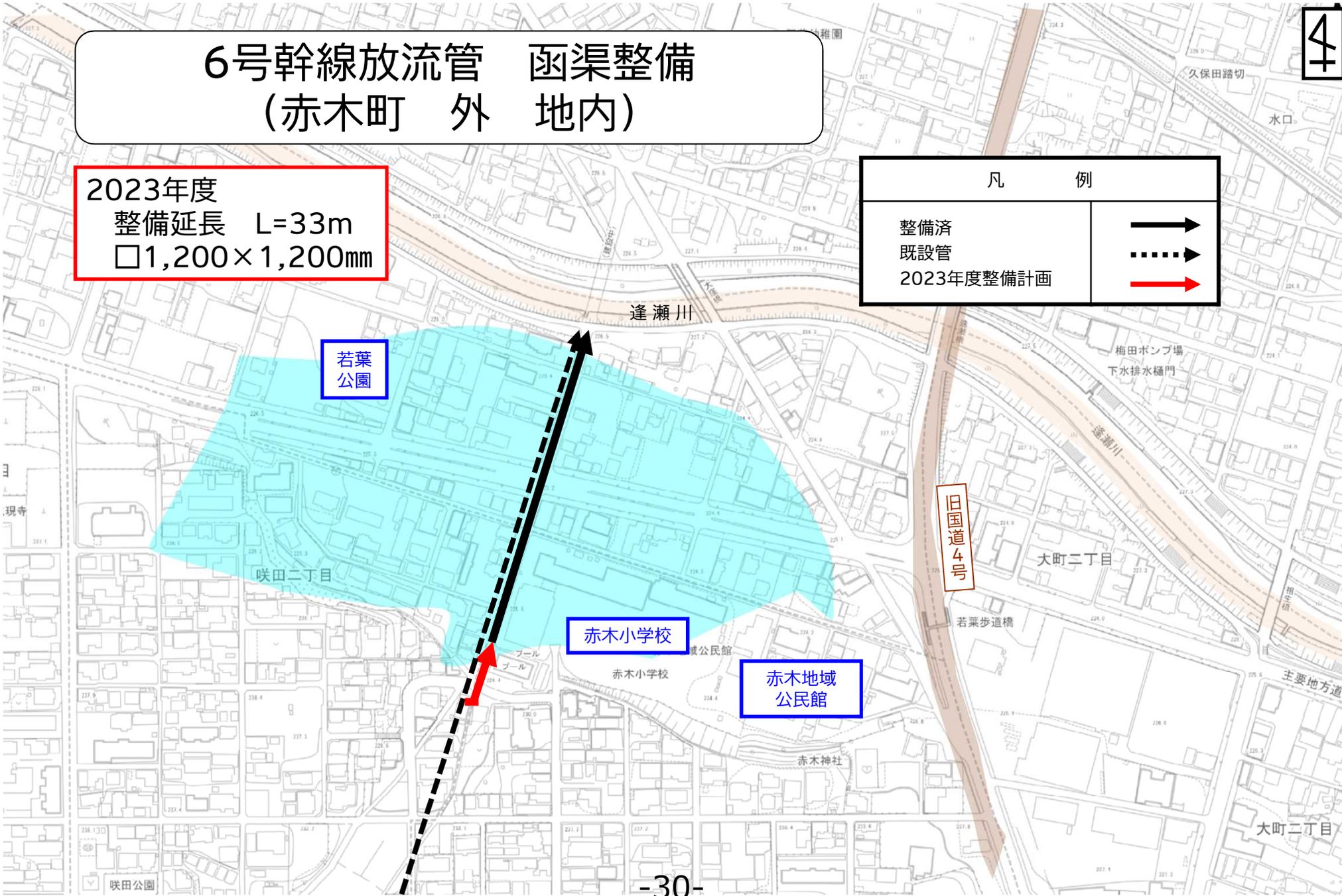


凡 例	
整備済	→
整備計画	- - - →
2023年度整備計画	→
2024年度以降整備計画予定	→

6号幹線放流管 函渠整備 (赤木町 外 地内)

2023年度
整備延長 L=33m
□1,200×1,200mm

凡 例	
整備済	→
既設管	→
2023年度整備計画	→



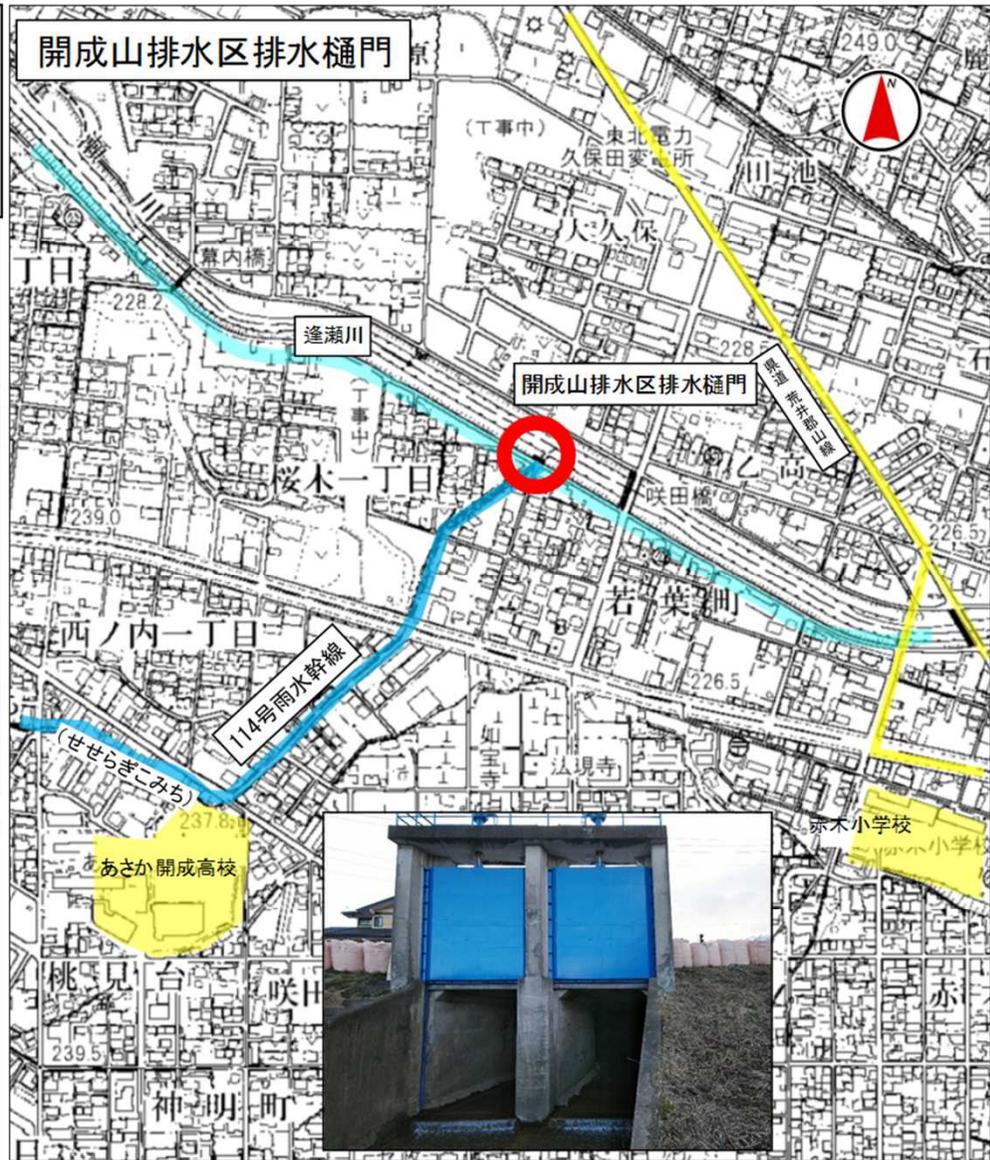
排水樋門等Webカメラ設置工事

【概要】 洪水時に避難指示や樋門周辺の浸水により樋門へ行けない場合にウェブ上で排水状況を確認し樋門管理の監視体制を強化するためwebカメラを設置する。

【参考】WEBカメラ(6号樋門)

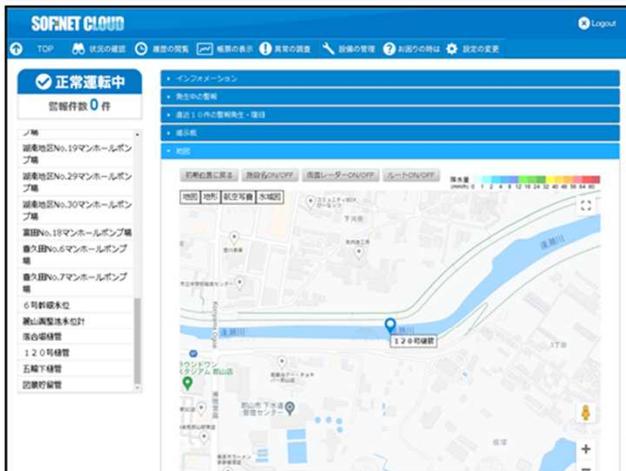


浸水情報収集機器 設置計画箇所一覧 Webカメラ		
No.	幹線名称	樋管
1	3号幹線(合流)	○H26
2	4号幹線(合流)	○H30
3	6号幹線(合流)	○R1
4	114号雨水幹線	●R5
5	120号雨水幹線	○H29
6	落合堰雨水幹線	○H20
7	古川ポンプ場	○R2
8	古垣ポンプ場	○H19
9	南川	○H30
10	五輪下雨水幹線	○R3
11	梅田ポンプ場	○R3
12	水門町ポンプ場	○R3
R5計		1
R4末まで		11
合計		12



排水樋門計測機器設置工事 N=1箇所（開成山排水樋門）

【概要】本業務は、排水樋門等の流下状況及び河川からの逆流状況等をウェブ上で監視し、河川増水時の迅速な樋門操作を行うため、計測機器を設置する。



タブレット画面

120号樋管

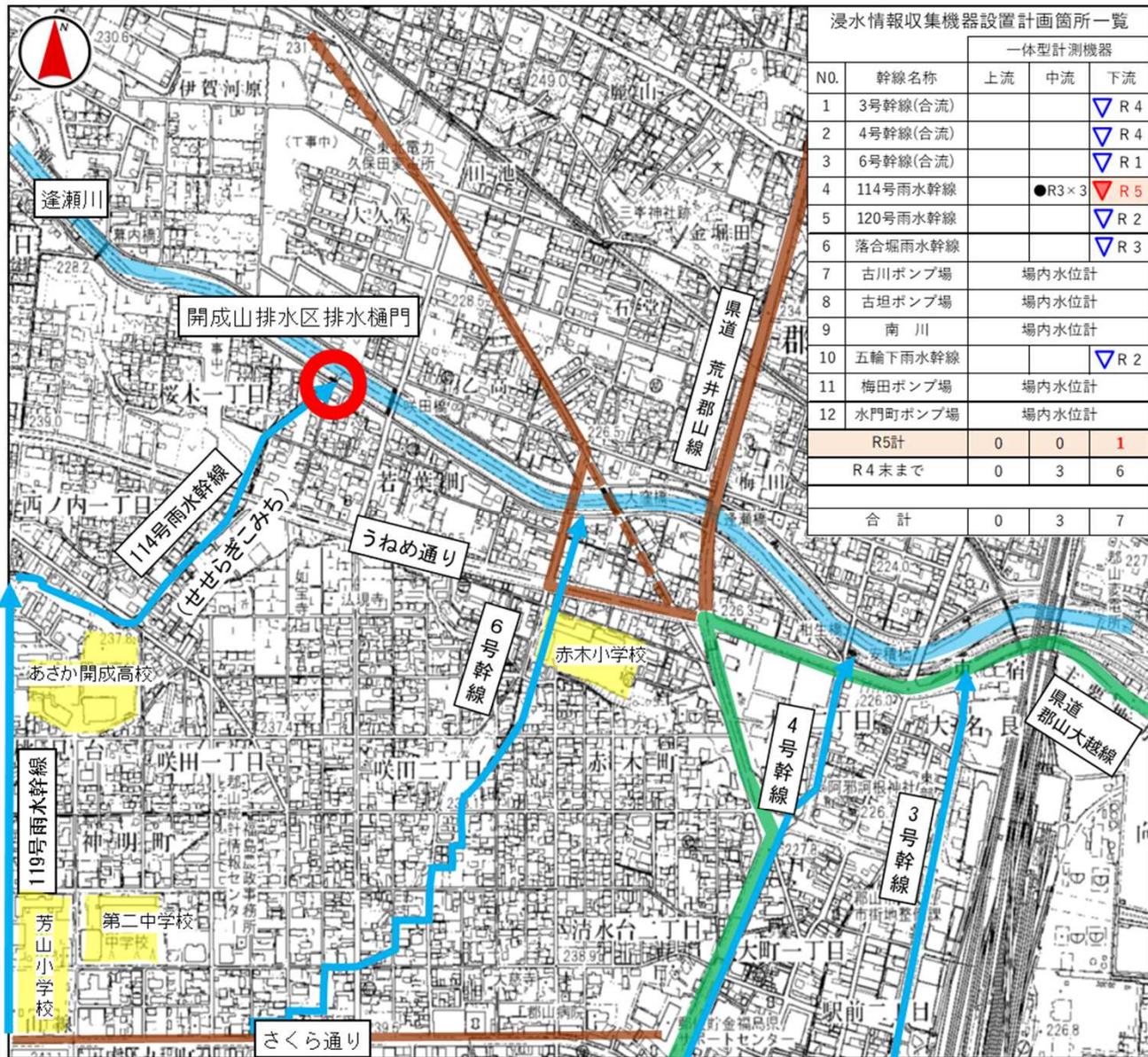
風景写真

水門

流速 ※逆流時-(マウス)表示
0.72 m/s

水位
0.15 m

瞬时流量
0.25 m³/s



浸水情報収集機器設置計画箇所一覧

NO.	幹線名称	一体型計測機器		
		上流	中流	下流
1	3号幹線(合流)			▽ R 4
2	4号幹線(合流)			▽ R 4
3	6号幹線(合流)			▽ R 1
4	114号雨水幹線	● R3×3		▽ R 5
5	120号雨水幹線			▽ R 2
6	落合堀雨水幹線			▽ R 3
7	古川ポンプ場		場内水位計	
8	古垣ポンプ場		場内水位計	
9	南川		場内水位計	
10	五輪下雨水幹線			▽ R 2
11	梅田ポンプ場		場内水位計	
12	水門町ポンプ場		場内水位計	
R5計		0	0	1
R4未まで		0	3	6
合計		0	3	7

浸水情報収集機器 設置箇所全体図

浸水情報収集機器設置計画箇所一覧

NO.	幹線名称	Webカメラ 樋管	一体型計測機器		
			上流	中流	下流
1	3号幹線(合流)	○H26			▽ R 4
2	4号幹線(合流)	○H30			▽ R 4
3	6号幹線(合流)	○R 1			▽ R 1
4	114号雨水幹線	● R 5	● R3×3		▽ R 5
5	120号雨水幹線	○H29			▽ R 2
6	落合堀雨水幹線	○H20			▽ R 3
7	古川ポンプ場	○R 2	場内水位計		
8	古坦ポンプ場	○H19	場内水位計		
9	南川	○H30	場内水位計		
10	五輪下雨水幹線	○R 3			▽ R 2
11	梅田ポンプ場	○R 3	場内水位計		
12	水門町ポンプ場	○R 3	場内水位計		
R5計		1	0	0	1
R4末まで		11	0	3	6
合計		12	0	3	7



凡 例	
Webカメラ	一体型計測機器
● R5設置	▽ R5設置
○ 設置済	▽ 設置済

⑦ 下水道施設長寿命化事業

事業概要	箇所(路線)等名	場所	ページ
管路施設点検	北部第二、第三排水区	若葉町 外	P.36
	郡山第4処理分区	大槻町・鳴神・亀田・台新	
	郡山第9処理分区	熱海町	
	腐食の恐れの大い箇所	昭和、古川、小原田 外	
	河川横断・軌道下		
管路施設調査	中部第一排水区	堂前町 外	P.36
	国道（国道4号、国道49号） 県道、1級2級市道		
修繕・改築計画策定	東部地区、東部地区第二、 腐食の恐れの大い箇所	横塚、方八町、芳賀、 昭和町 外	P.38
管渠・マンホール蓋 改築工事	中部第二排水区	虎丸町 外	
沈砂池設備改築工事	下水道管理センター	横塚三丁目	P.38
監視制御設備改築工事	横塚ポンプ場 外	横塚二丁目 外	P.39

下水道ストックマネジメント事業（管路施設）

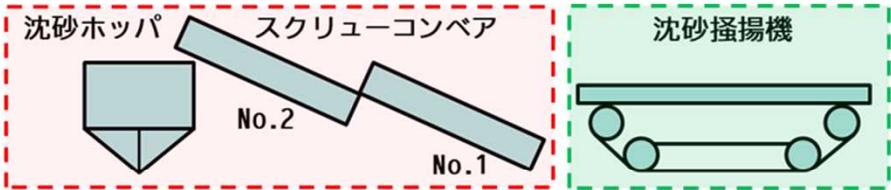
【管理の流れ】

下水道施設のリスク評価を踏まえ、施設管理の目標及び長期的な改築事業のシナリオに基づき、
点検 → 調査（点検による異常箇所） → 修繕・改築計画 → 工事（必要に応じて実施設計）の流れにより実施する。

【管路施設】

施設名称	点検・調査頻度	改築の判断基準
管渠・マンホール 腐食のおそれの大きい箇所（公共・特環）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回／5年程度の頻度で点検を実施。 ・ 点検で異常を確認した場合には、調査を実施。 	緊急度Ⅱで改築の実施を検討。
管渠・マンホール 社会的な影響が大きい箇所（合流管渠、幹線管渠、 φ300以上のヒューム管・陶管・その他、国県道1・2級 市道の下、河川横断・緊急避難路の下）（公共・特環）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回／7年程度の頻度で点検を実施。 ・ 点検で異常を確認した場合には、調査を実施。 	緊急度Ⅱで改築の実施を検討。
管渠・マンホール 上記以外（末端管渠、交通量少、分流地区管渠、硬 質塩化ビニル管等）（公共・特環）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回／30年程度の頻度で点検を実施。 ・ 点検で異常を確認した場合には、調査を実施。 	緊急度Ⅰで改築の実施を検討。
マンホールポンプ （公共・特環）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月例等の日常点検を実施。異常を確認した場合には、分解調査を実施。 	健全度2以下で改築の実施を検討。

下水道管理センター沈砂池設備改築



 : 更新
 : 分解・整備

沈砂池設備設置年度：1991年（平成3年）



スクリーコンベア
⇒羽根・ケーシングの摩耗



沈砂掻揚機
⇒チェーン等駆動部の劣化



※耐用年数：15年

名称	下水道管理センター
位置	郡山市横塚三丁目 地内
施設概要	流域下水道への中継施設
排除面積	533.0ha(合流区域:312.1ha 分流区域:220.9ha)
処理能力	中継 41,000m ³ /日(県中浄化センターへの最大送水量) <雨天時> 簡易処理 224,640m ³ /日 直接放流 432,000m ³ /日
放流河川	逢瀬川（一級河川） ※雨天時
施設履歴	昭和41年4月（着工） 昭和45年4月（簡易処理開始） 昭和48年4月（高級処理開始） 平成19年2月（分流地区流域接続） 平成20年3月（合流地区流域接続） ※高級処理終了



事業内訳

〔R4・5は継続費〕

スケジュール		R2	R3	R4	R5
設計	実施設計	○			
委託	資材価格特別調査		○		
工事	沈砂池設備改修			○	○

横塚ポンプ場等監視制御設備改築

監視制御装置

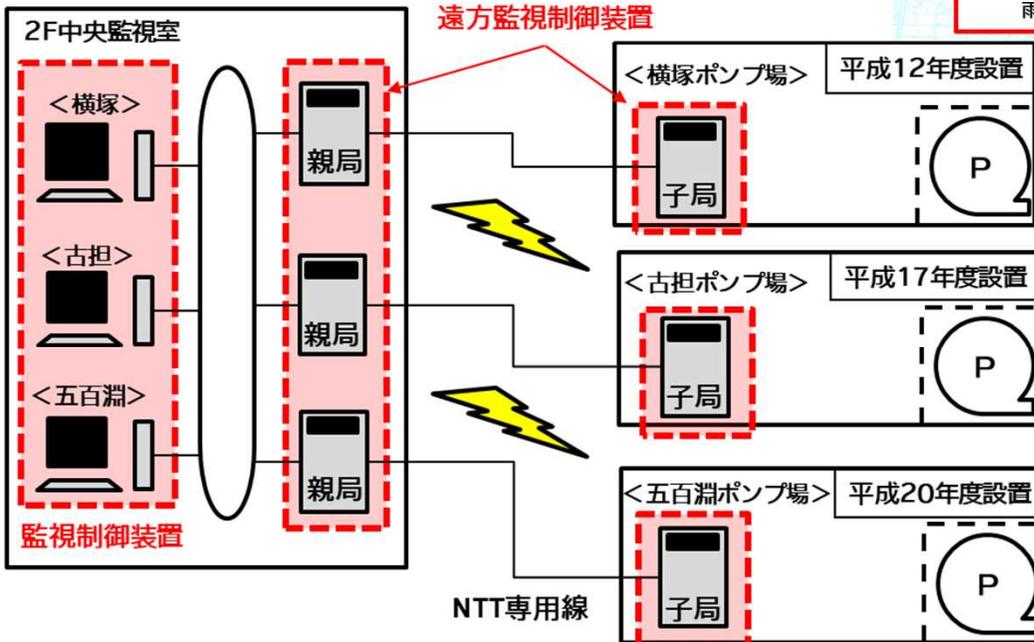
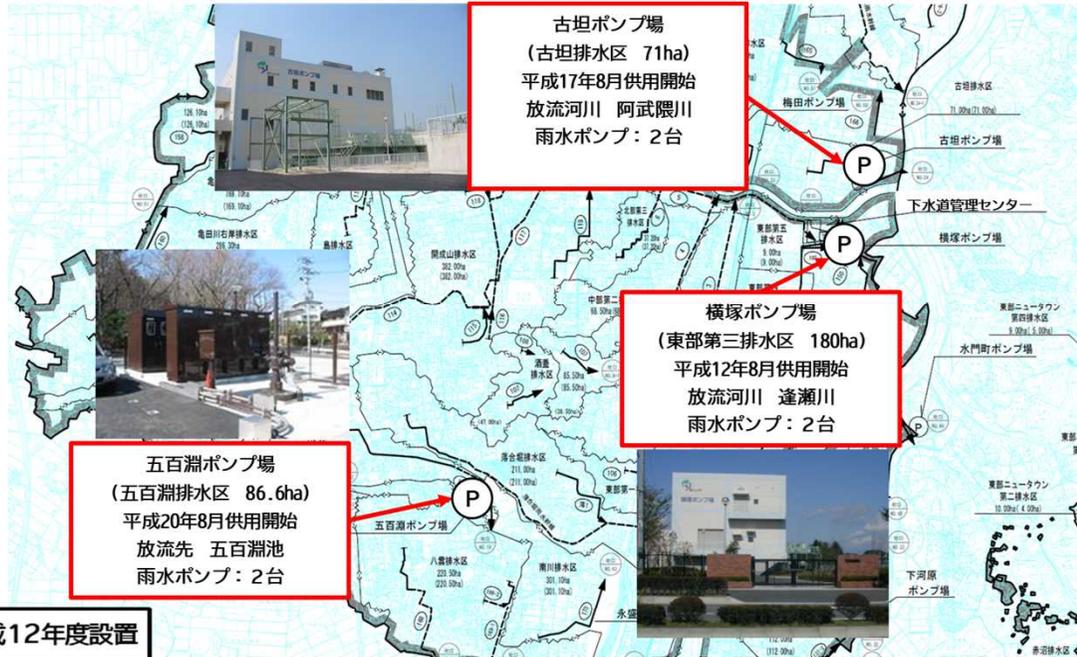


※耐用年数：10年

遠方監視制御装置



※耐用年数：10年



事業内訳

スケジュール		R 4	R 5	R 6
調査	資材価格特別調査	○	○	
工事	監視制御設備更新		○	○

[R 5・6は継続費]

⑧ 下水道施設の強靱化に関する事業

施工予定箇所

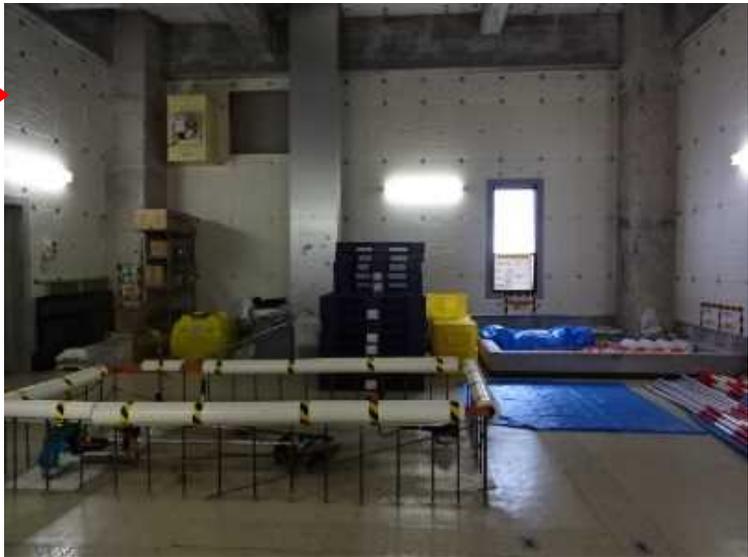
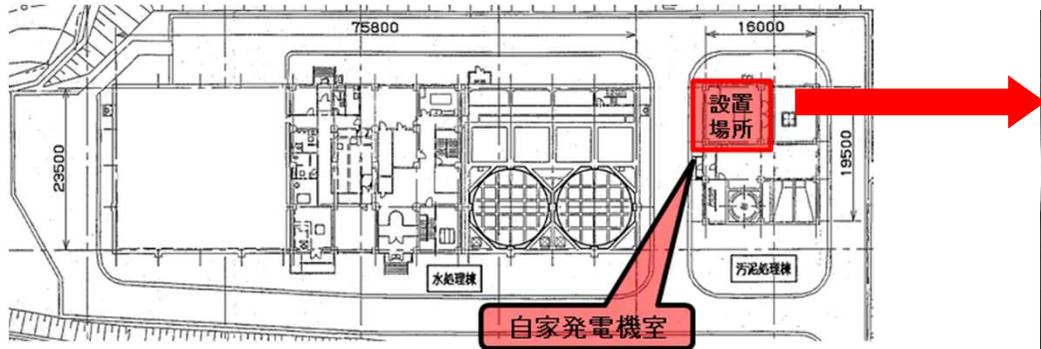
箇所(路線)等名	場所	概要	ページ
湖南浄化センター	湖南町舟津字中ノ沢 地内	非常用発電設備整備	P.42

湖南浄化センター非常用発電設備設置

位置図及び施設概要



名称	湖南浄化センター
位置	郡山市湖南町舟津字中ノ沢5493番地
施設概要	特定環境保全公共下水道 好気性ろ床を用いた循環式硝化脱窒法 (同時凝集)
処理面積	事業認可：174.5ha (全体計画：180ha)
処理能力	現有：1,700m ³ /日 (全体計画：1,380m ³ /日)
放流先	農業用水路經由猪苗代湖
施設履歴	平成10 (1998) 年3月 (着工) 平成14 (2002) 年7月 (供用開始)



事業内訳

スケジュール		R 3	R 4	R 5	R 6
設計	実施設計委託	○			
調査	資材価格特別調査		○		
工事	非常用発電設備設置工事			○	○

[R5・6は継続費]

⑨ 農業集落排水事業

施工予定箇所

箇所(路線)等名	場所	概要	ページ
郡山第1地区(多田野、河内地区農業集落排水施設)	逢瀬町多田野 外地内	維持管理適正化計画策定	P.44

令和3年度から 農山漁村地域整備交付金 → 農村整備事業(補助金)へ移行

農業集落排水施設『令和3年度創設 農村整備事業』のポイント

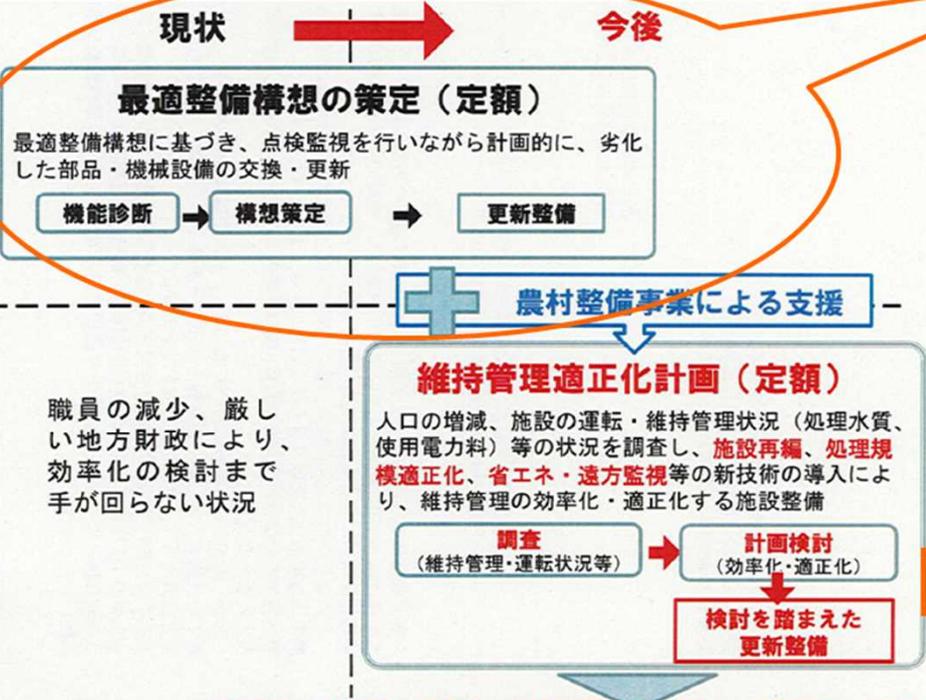
- これまで最適整備構想に基づき、劣化施設を適時適切な保全対策し、持続的な施設の稼働を確保
- 市町村職員の減少、厳しい財政状況の中で、維持管理の効率化・適正化の検討まで手が回らない
- 農村整備事業で、維持管理の効率化・適正化に向けた調査・検討による維持管理適正化計画の策定を要件化・定額支援し、持続的な施設の稼働と維持管理の効率化・適正化の両立を支援

令和2年度策定済み

持続的な汚水機能確保



維持管理の効率化・適正化



農村整備事業の採択要件
 ↓
 最適整備構想 + 維持管理適正化計画

R4: 片平地区・川田地区策定済

持続的な施設の稼働と維持管理の効率化・適正化の両立

⑩ 局舎・施設照明設備修繕（LED化）事業

施工予定箇所

箇所(路線)等名	場所	概要	ページ
上下水道局舎	豊田町地内	電灯設備修繕（LED化）	P.46
堀口・荒井浄水場	逢瀬町多田野地内・荒井地内	電灯設備修繕（LED化）	P.47
せせらぎこみち	西ノ内 地内 外	電灯設備修繕（LED化）	P.48
湖南浄化センター	湖南町舟津字中ノ沢 地内	電灯設備修繕（LED化）	P.49

上下水道局庁舎照明設備LED化推進事業

2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、上下水道局庁舎照明設備のLED化について計画的に進め、令和12(2030)年度末までに本市公共施設のLED化率100%を目指します。

背景

- 2020年12月31日以降、水銀ランプの新規製造禁止
- 2030年までにLED普及100%目標（経産省第5次エネルギー計画）
- 令和12(2030)年度までに対平成25(2013)年度比温室効果ガス排出30%削減、令和32(2050)年度までに100%削減（郡山市気候変動対策総合戦略）

事業概要

【対象施設】

上下水道局庁舎、水質検査棟、車庫棟

【実施方法】

修繕工事（令和5年度）

【実施内容】

照明のLED化、照明器具交換

- ・蛍光灯 776台
- ・水銀灯 30台



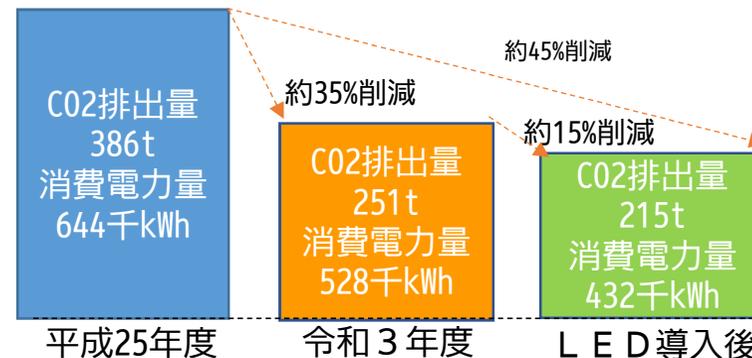
局庁舎5階大会議室
※水銀灯

効果

【LED導入後の局庁舎のCO2排出量】

251t/年（蛍光灯等）→215t/年（LED化）

- 約15%/年削減（令和3(2021)年度比）
- 約45%/年削減（平成25(2013)年度比）



【 堀口浄水場 】

施設名：NO.1急速ろ過池

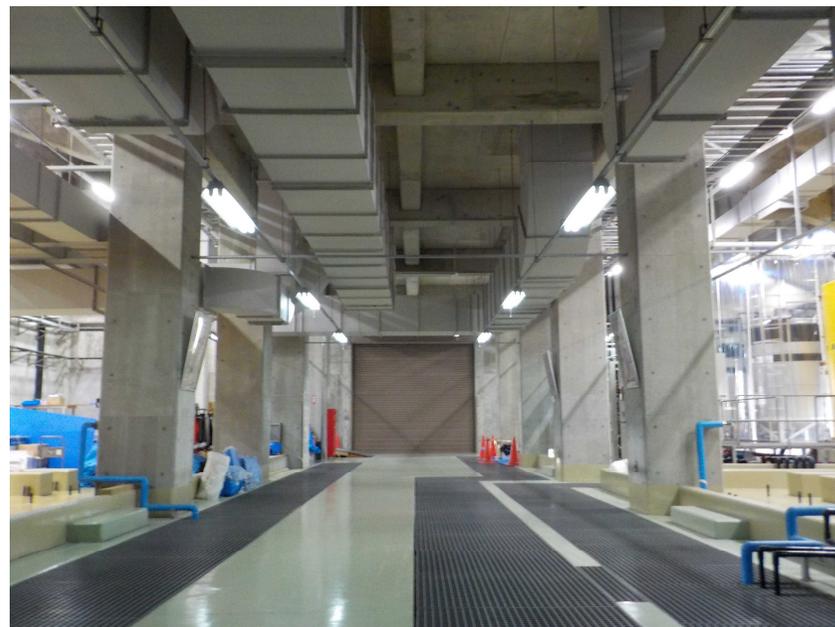


・蛍光灯 40 台 ・水銀灯 8 台

消費電力削減効果：約66%

【 荒井浄水場 】

施設名：機械棟



・蛍光灯 384 台 ・水銀灯 30 台

消費電力削減効果：約66%

せせらぎこみち電灯設備修繕（LED化）

せせらぎこみち 水と緑の 散策路



「せせらぎこみち」のボランティア活動（清掃活動）を随時募集しております。
 清掃に必要なデッキブラシやゴミ袋等の貸し出しも行っております。ボランティア活動へご協力いただける方がおりましたら、是非、下水道保全課までお問い合わせください。

- <改修内容>
- 街路灯：水銀灯ランプ及び安定器⇒LEDタイプへ
※街路灯ポールは既設利用
 - アプローチ灯：LEDタイプへ

※LED化は全区間を5カ年計画で実施する。

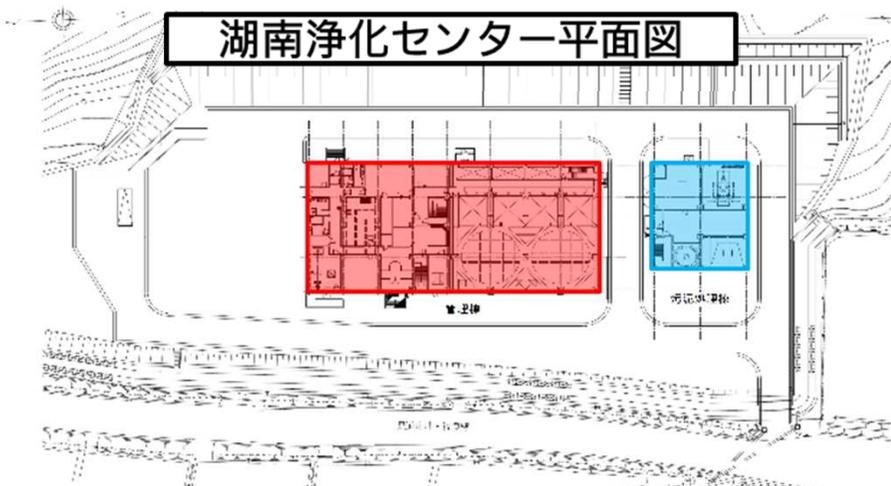


せせらぎこみち	
種別	合計
街路灯	69台
アプローチ灯	153台

湖南浄化センター電灯設備修繕（LED化）



全景



湖南浄化センター平面図

＜設備の現状＞
 蛍光灯照明器具は、2019年から製造終了になっていることから代替品としてLED照明器具の取替が必要になる。
 ※LED化は5ヵ年計画で実施する。

LED化済



管理棟1階玄関ホール

管理棟1階監視室

R5 施工箇所



管理棟2階好気性ろ床

管理棟地下1階逆洗ポンプ室

管理棟地下2階汚水ポンプ室

汚泥処理棟1階
汚泥ケーキ搬出室

汚泥処理棟1階
汚泥ケーキ搬出室

汚泥処理棟3階
脱水機室

⑪ 水道料金等包括業務委託事業

1 目的

【持続可能な経営基盤の確保に向けた人材の有効活用】

官民連携の強化により業務委託範囲を拡大し、効果的・効率的な執行体制を確立するとともに、高齢化が進行し人数も減少する技術系職員を有効に配置・活用することにより、上下水道事業の経営基盤の安定強化を図る。

2 概要

既存の委託業務に給水装置関係業務を追加し、水道関係の窓口サービスを一元化することで、お客様サービスの向上を図る。

また、関係システムも併せて委託することにより事務処理の効率化及び負担軽減を図るとともに、スマートフォンアプリ導入等のDX推進にも対応できるようシステムの再構築を実施する。

3 スケジュール

令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)
予算要求	債務負担行為期間 R5.4.1~R12.3.31						
	選定委員会・プロポーザル (7カ月)	契約 (2カ月)	契約期間 R6.1.4~R12.3.31				
			システム再構築・業務引継 (1年3カ月)	委託期間 R7.4.1~R12.3.31			

<現在の委託・業務>

【管理業務】

【直営】水道料金等調定・収納

【委託】水道料金等徴収業務委託

【委託】開閉栓業務委託

【委託】水道料金調定システム貸借 他

【給水装置業務】

【直営】給水装置工事の審査・検査

【直営】指定給水装置工事事業者

【直営】貯水槽水道の指導

【委託】給水装置台帳管理システム貸借 他

【委託】メーター取替業務委託

【直営】水道メーターの購入・売却・在庫管理

<令和7年度からの委託・業務>

【直営】

水道料金等調定・収納

水道メーターの購入・売却

指定給水装置工事事業者
(指定・処分に関すること)

【包括業務委託】

水道料金等徴収業務

開閉栓業務

水道料金調定システム貸借
(再構築を含む)

給水装置工事の審査・検査

指定給水装置工事事業者
(指定・処分に関すること以外)

貯水槽水道の指導

給水装置台帳管理システム貸借
(再構築を含む)

メーター取替業務

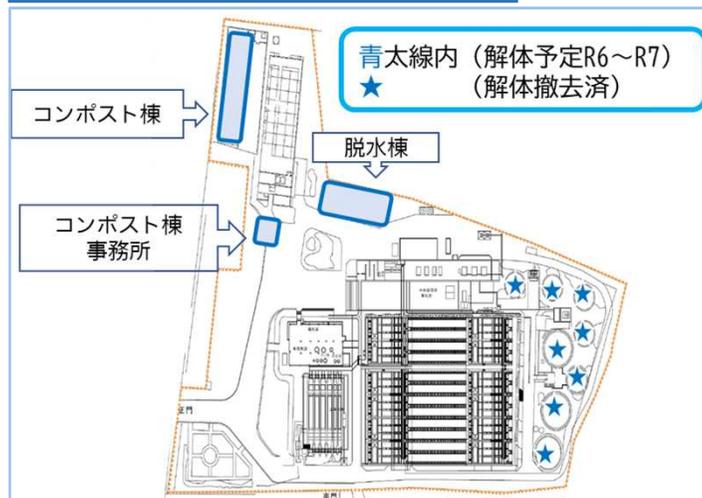
水道メーターの在庫管理

⑫ 下水道管理センターサウンディング

管理センターでは不要施設の解体を進めており、解体後のスペースを含めた敷地利活用について、サウンディング（官民対話）による検討を進める。



○解体・撤去予定施設等



○施設の概要

名称	下水道管理センター
位置	郡山市横塚三丁目 地内
現在の施設機能	県中流域下水道への中継施設 2008（平成20）年に下水道処理施設から転換 ※雨天時（増水時 処理・放流施設）
敷地面積	34,077㎡
処理能力	中継 41,000㎡/日（県中浄化センターへの最大送水量） ※雨天時（簡易処理 224,640㎡/日、直接放流 432,000㎡/日）

○スケジュール

2022-23 （令和4-5）年度	2024-25 （令和6-7）年度	2026（令和8） 年度以降
不要施設の解体撤去		
サウンディング （民間対話）	利活用方針決定 市民意見聴取	新たな利活用 に向けた整備実施

